

リビングライコン (ON/OFF タイプ)

品番：NQ28750W
NQ28750S

お客様へ

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。
必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ

- この施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
- 施工の前に「安全上のご注意」(2 ページ) および「施工に関するお知らせ」(3 ページ) を必ずお読みください。
- 施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- この施工説明書は取扱説明書とともにお客様へお渡しください。



もくじ




安全上のご注意	2
施工に関するお知らせ	3
適合負荷	3
各部のなまえと付属部品	4
システム構成	5
配線方法	5
施工前のご確認	5
施工方法	6
教えて！ Q&A	裏表紙
故障かな？と思ったら	裏表紙

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

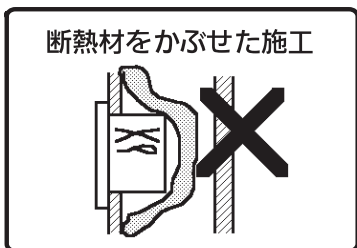
■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

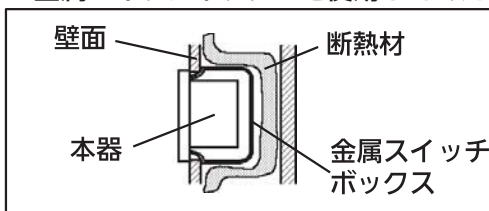
		してはいけない内容です。
		実行しなければならない内容です。

警告

● 断熱材（防音材等の断熱効果のあるものを含む）を本器に直接かぶせた状態での施工はしない
火災のおそれがあります。



○ 断熱施工の場合は下図のように金属スイッチボックスを使用してください。



禁止

- 浴室など湿気が多い場所や屋外に取りつけない
火災、感電のおそれがあります。
- 曲がったり、傷ついたり、変色した電線は使用しない
発熱して火災の原因になります。
- 結線するときは、電線を奥まで確実に差し込む
差し込み不十分な場合、発熱するおそれがあり焼損による火災の原因になります。
- リビングライコンに対応していない照明器具は使用しない
火災のおそれがあります。
- リビングライコンの出力にコンセントおよびスイッチを接続しない
火災のおそれがあります。
- リビングライコンの出力にシーリングファンなどのモータを接続しない
火災のおそれがあります。



分解禁止

● 本体の分解や改造、および修理をしない
火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

- 施工は、施工説明書にしたがい確実にこなす
取り付けに不備があると、火災、感電のおそれがあります。
- 適合負荷（3ページ）を最大負荷容量または最大接続台数以下で使用する
火災、感電のおそれがあります。
- 説明書に記載された電線を使用し、被覆は本体裏のストリップゲージにあわせてむき端子穴に奥まで差し込む
指定外電線の使用や不十分な結線および電線の先が曲がっている場合は異常発熱、火災のおそれがあります。
- 必ず壁埋込で施工する
指定以外の場所に施工されると異常発熱、火災のおそれがあります。
- 単相100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

注意

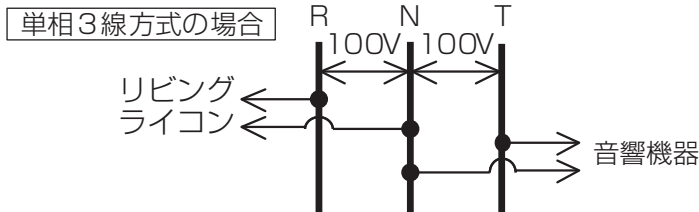


必ず守る

● 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する
けがのおそれがあります。

施工に関するお知らせ

- 負荷側の端子は決して短絡させないでください。短絡しますと一瞬で本器が破壊されます。
- 本器は単相100V専用です。
- 本器には雑音防止装置を内蔵していますが、ラジオや各種音響機器に雑音障害を及ぼす場合がありますので音響機器側には下記の対策を実施してください。
 - ・ライコンと音響機器やアンテナ、アース線とは1m以上離してください。
 - ・音響機器にアースがある場合は、音響機器の器具アースを確実にとってください。
 - ・ライコンと音響機器は電源を別相にしてください。



- 電源が単相3線方式の場合で、消費電力が1kW以上の機器がある場合はその機器とは電源を別相にしてください。電源波形にひずみが生じ照明がちらつく場合があります。
- 高气密を確保するために必ず加工穴寸法を守り、防気シートが曲がらないように施工してください。
- ケースに必要以上に強い衝撃を与えないでください。また、割れやひびが入ったまま施工されますと安全性能が保てなくなります。
- マット敷き工法(熱抵抗値2.5㎡・k/W以下)で断熱施工された壁に使用できます。

適合負荷

※1回路には必ず同じランプ種類(起動方式)を接続してください。

下表の適合負荷をON/OFFで使用することができます。(調光操作はできません)

ランプ種類【ランプ品番】		起動方式※2	1回路あたりの負荷容量	
白熱灯			200Wまで	
トランス(12V)	ワイヤリングシステム(12V)電源ユニット LGK00151 電子ダウントランス HNK00844			
直管 蛍光灯	Hf蛍光灯【FHF】明るさフリー	PX、PY、PD、EDH	200W(2A)まで (ただし明るさフリーは最大8台まで)	
	シームレスラインランプ明るさフリー【FRT】	EYH		
	Hf蛍光灯、Hfスリム蛍光灯【FHF】	E		
	シームレスラインランプ【FRT】 直管蛍光灯【FL】			
丸形 蛍光灯	ツインパルック(プレミア)蛍光灯【FHD】	E	20形以下 5台まで 21~39形 3台まで 40~100形 1台まで	
	丸形スリム蛍光灯【FHC】			
	丸形蛍光灯【FCL】			
	スパイラルパルック蛍光灯【FHSC】			
パルックボール(スパイラル、プレミア、プレミアQ※1)			W数に関わらず6灯まで	
LED	LED明るさフリー	位相制御式(2線式)	LC、LG※4 LK、LB※4、LU	1.5Aかつ10台まで
			XG※5	1.3Aまで
	LED器具(出力固定型)	信号線式	LD、LV※4、LZ、LA、LT、 LH、LX、LY、LJ、LI※7	1.5Aかつ15台まで
			LE※4※6	0.02A~1.5A
		CE	8台まで	
		CF	6台まで	
	LED電球(パナソニック製)		8灯まで	
全回路の合計最大負荷容量 : 400W(4A)※3				

- ※1 プレミアQは点灯初期(クイックランプ点灯時)の消費電力は約30W(0.3A)となるため、最大負荷計算時は1台当たり30W(0.3A)としてください。
- ※2 起動方式は、基本的にアルファベットの後ろの数字が『1』の照明器具をご使用ください。(例:PX1、LE1)『7(電圧100V/200V)』や『9(電圧100~242V)』の場合は、必ず入力電源をAC100Vでご使用ください。
- ※3 最大負荷容量を超えると故障のおそれがあります。
- ※4 起動方式LG、LB、LV、LEには台数制限が必要な品番があります。Web上の「リビングライコン接続判定ツール」をご確認ください。
- ※5 スリムライン照明(電源内蔵型)は水平方向に連結して使用できるのは1.3Aまで。縦・斜め連結の使用は3.7mまで。分岐して配線する場合は総合計1.5Aまで接続できます。照明器具の取扱説明書と合わせてご確認ください。
- ※6 スリムライン照明(電源内蔵型)は水平方向に連結して使用できるのは1.2Aまで。縦・斜め連結の使用は3.7mまで。分岐して配線する場合は総合計1.5Aまで接続できます。照明器具の取扱説明書と合わせてご確認ください。
- ※7 負荷容量や配線は、器具側の制限があります。器具の取扱説明と施工説明をご確認ください。

適合負荷 (つづき)

※1回路には必ず同じランプ種類 (起動方式) を接続してください。

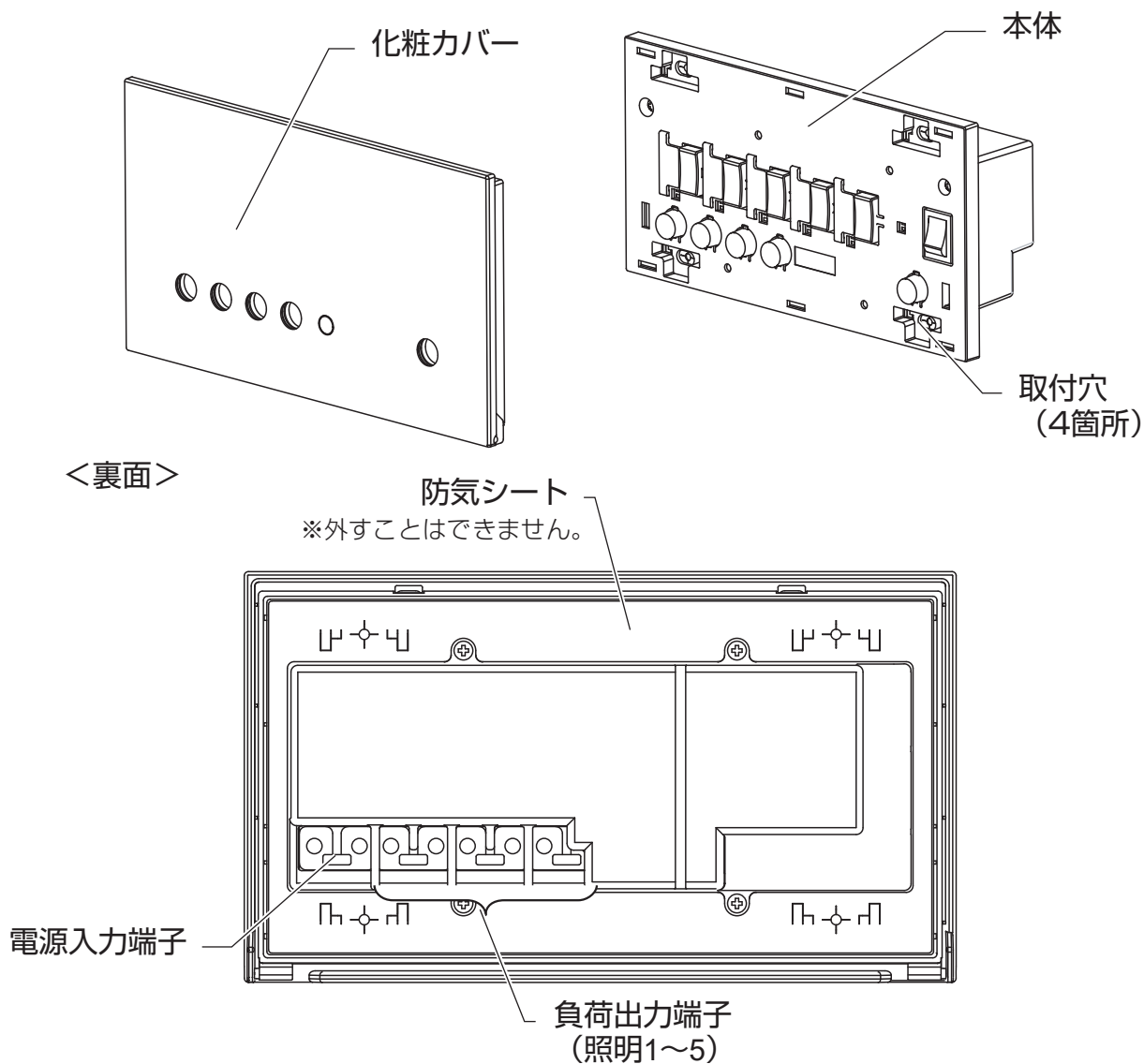
- リモコン、センサ、調光機能付照明器具およびひとセンサタイプ、明るさ・光色切替タイプLED電球は接続できません。また、照明器具以外 (シーリングファン・電磁開閉器など) も接続できません。
- 1回路には必ず同じランプ種類 (起動方式) を接続してください。
- 他社製の蛍光灯やLEDの照明器具、電子ダウントランスは接続できません。
- 白熱灯以外 (蛍光灯およびLED器具) の負荷容量は必ず、入力電流 [A] の合計で計算してください。

リビングライコン接続判定ツール

<https://sumai.panasonic.jp/lighting/home/living-lightcontrol/app/>

各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください



説明書

- 取扱説明書
- 施工説明書
- 注意シート

本体付属品

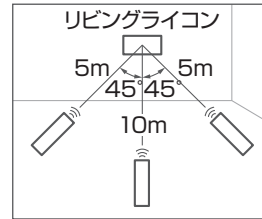
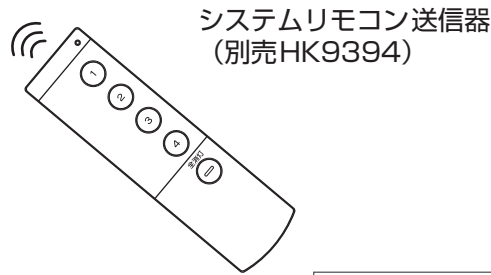
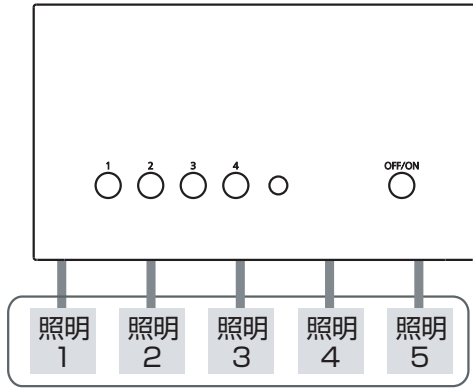
表示シール

照明器具名称用	シーン名称用	別売リモコン用
ダウンライト	アイニング	全灯 常夜灯
シーリングファン	アイニング	全灯 常夜灯
シーリングファン	食事	食事 おやすみ
ブラケット	リビング	食事 おやすみ
スポット	リビング	くつろぎ 読書
主照明	キッチン	だんらん ディナー
間接照明		だんらん ディナー
壁	バーベキュー	リラックス
TV前面	ビデオ	リラックス
	テレビ	パーティー
		ビデオ
		テレビ

●シーンや接続した照明をわかりやすくする際に
ご使用ください。

システムの構成

本器は離れた箇所からでもシステムリモコン送信器（別売）を使用して操作することができます。



■子器およびブースタを接続することはできません。

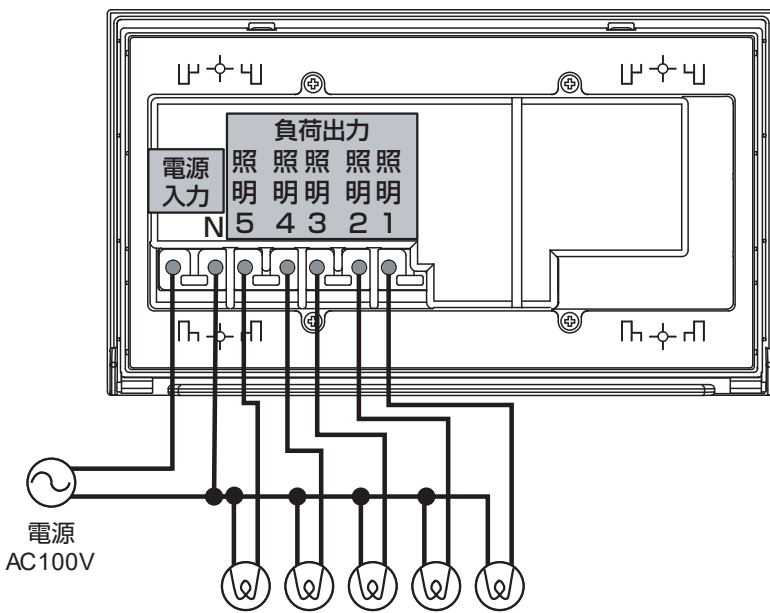
■リモコン到達距離について

リモコン到達有効距離は本体正面で約10mです。
操作の角度が大きくなると到達距離が短くなります。

📖 詳細は「リビングライコン取扱説明書」15ページをご覧ください。

配線方法

■白熱灯、蛍光灯、LED、パルクボールの結線図例



●電源線、負荷線にはφ1.6またはφ2.0銅単線をご使用ください。

注意

- ・結線図に従って正しく配線する
故障のおそれがあります。
- ・負荷線を短絡させない
故障のおそれがあります。

※起動方式：LIの配線図は、器具の施工説明をご確認ください。

施工前のご確認

■本器の取付にはスイッチボックスまたははさみ金具を使用してください。

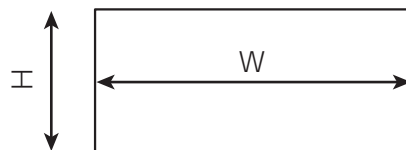
・JIS4コ用金属スイッチボックス(カバー付)
<推奨品番:DS4914(パナソニック製)>
注)浅型のスイッチボックスは、奥行きがないため樹脂製スイッチボックスは、放熱性が悪いため使用できません。

・はさみ金具7~18mm石膏ボード用
<推奨品番:WN3993K020(パナソニック製)>
注)はさみ金具WN39929020は使用不可
はさみ金具は必ず4箇所まで止めてください。

■取付方法に対応した開口穴の寸法を空けてください。

※開口穴について

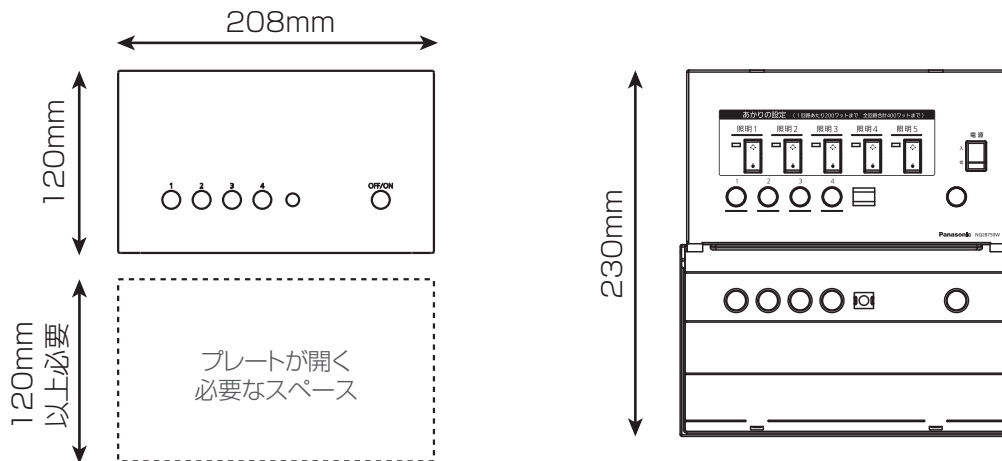
最初に最小寸法で穴を開け、商品と位置調整をしながら穴を削って広げるように施工してください。



	W	H
スイッチボックス取付	189 ⁺⁵	90 ⁺⁵
はさみ金具取付	189 ⁺⁵	95 ⁺⁵

施工前のご確認 (つづき)

■化粧カバーは下に開きますので本器の下に120mm以上のスペースを確保してください。



■ 接続取付はできません。並べる場合は30mm以上間隔をあけてください。

■ 上下逆や横向きに施工しないでください。

施工方法

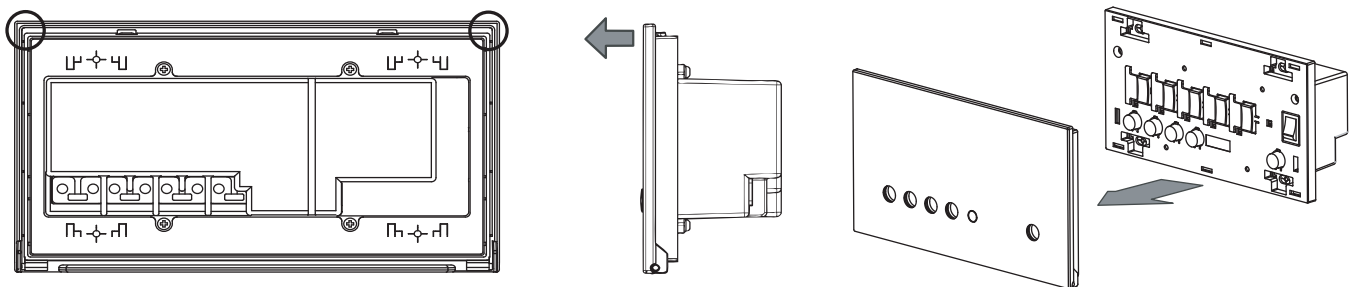
取り付け前のご注意

・器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

1 化粧カバーを外す

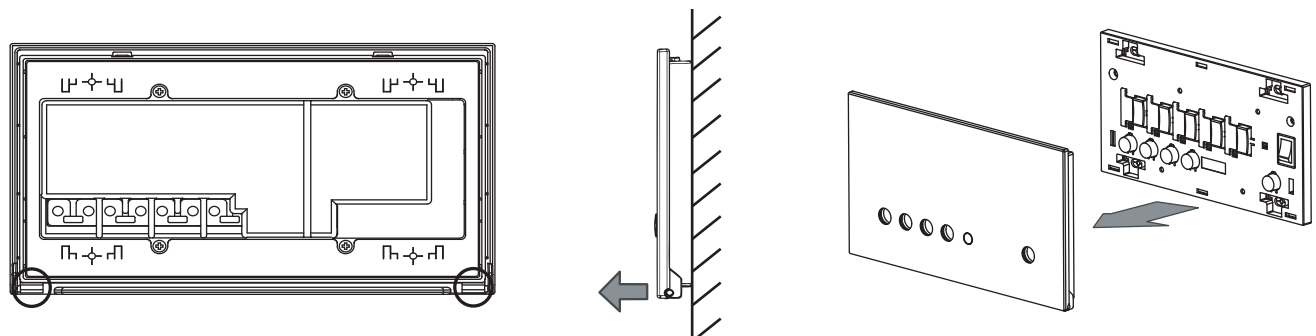
■ 施工前の場合

・化粧カバー上部のどちらかの角を持って手前に引っ張ると外れます。
(カバーを開いて引っ張りますとヒンジ部が壊れる場合があります。)



■ 施工後の場合

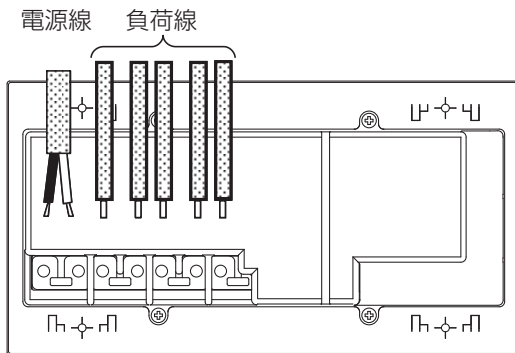
・化粧カバー下部の両方の角を持って手前に引っ張ると外れます。
(カバーを開いて引っ張りますとヒンジ部が壊れる場合があります。)



施工方法 (つづき)

2 電源線と負荷線を接続する

本体背面のストリップゲージにあわせて電線被覆をむいて接続してください。



●電源線、負荷線にはφ 1.6またはφ 2.0銅単線をご使用ください。



警告



適合電線を端子穴の奥まで差し込む
異常発熱や火災などの原因となります。



注意



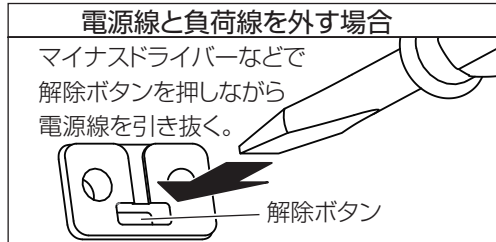
・結線図に従って正しく配線する
故障のおそれがあります。
・負荷線を短絡させない
故障のおそれがあります。

<ニュートラル線に関して>

- 本器にはニュートラル線が必要です。必ずニュートラル線を電源端子のN側に接続してください。
- 照明器具からのニュートラル線は外部で接続する必要があります。接続にはジョイントボックスを使用してください。
(金属スイッチボックス使用時はボックス内部で接続することはできません。)
- ニュートラル線は1箇所ですべてまとめて接続してください。外来ノイズによるチラツキの原因となります。

メモ

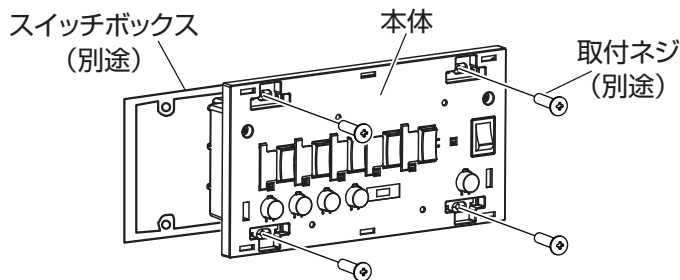
器具の取り替えなどで外す場合、以下の方法で引き抜いてください。



3 本体を取付ける

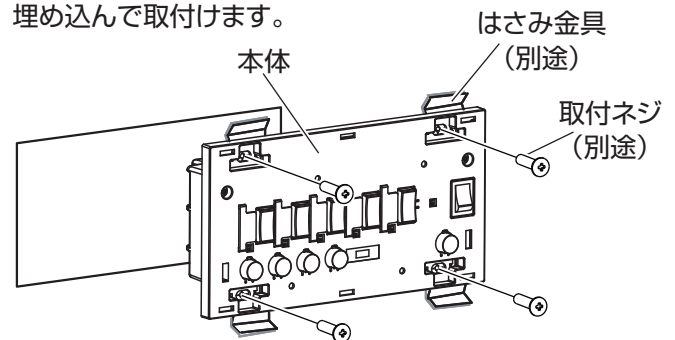
■ スwitchボックス取付の場合

本体をM4皿ネジ(別途)でスイッチボックスに取付けます。



■ はさみ金具取付の場合

はさみ金具(別途)を使って本体を壁に埋め込んで取付けます。



注意



本体を確実に取付ける
取付けが不完全な場合、
落下による怪我の原因
となります。

確認

はさみ金具を使用する際は必ず
4個使用して取付けてください。

●壁材にメタルラス、ワイヤラスなど金属が含まれる場合はその金属部に触れないように施工してください。

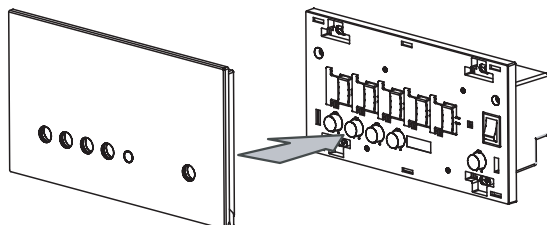
施工方法（つづき）

4 リモコン設定スイッチを設定する

<リモコンを複数使用する場合や照明器具のリモコンと干渉する場合に限ります。>

☞ 詳細は「取扱説明書」の16ページをご覧ください。

5 化粧カバーを取付ける



ツメで吻合していますので
しっかりとはめてください。

教えて！Q&A

Q1 1回路につなげる負荷容量を増やすことはできますか？

A1 容量を増やすことはできません。

Q2 3路スイッチを使用することはできますか？

A2 本器は3路仕様でないため使用することはできません。
多箇所からの操作される場合は、マルチ高機能調光タイプ（NQ28752WK/SK、NQ28732WK/SK）
とシーン選択子器（NK28706W/S）を連動させてご使用ください。

Q3 リビングライコンへの電源にスイッチを入れることができますか？

A3 可能です。
ただし、本体に主電源を切るスイッチが搭載されています。

Q4 断熱施工で、熱抵抗値 $2.5 \text{ m}^2 \cdot \text{k/W}$ 以下であればブローイング工法の壁面に施工できますか？

A4 施工することはできません。
リビングライコンはマット敷き工法のみ可能です。その他の断熱施工された壁面には施工できません。

Q5 露出ボックスなどで施工できますか？

A5 施工することはできません。リビングライコンは壁埋込施工専用です。その他の施工はできません。

故障かな？と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
本体のLEDが点灯しない	電源が入っていない。	化粧カバーをあげて、電源スイッチを「入」にする。	—
	電源線が正常に接続されていない。	電源線を再度結線しなおしてください。	—
	負荷線を短絡している。	本器が壊れます。交換してください。	—
シーン1ボタンが点滅し続ける	接続されている負荷が容量を超えている。	負荷容量を範囲内にしてください。	取扱説明書 17ページ
シーン3ボタンが点滅し続ける	本器が正常に起動していない。	電源を一旦切り5秒以上待った後、電源を再度投入してください。	取扱説明書 18ページ
点灯しない	電源線の「N」と「L」が間違っって接続されている。	正しく結線しなおしてください。	—
白熱灯が調光できない	本器はON/OFFタイプのリビングライコンです。調光はできません。	調光タイプのリビングライコンに変更してください。	—
蛍光灯・LED器具が調光できない	本器はON/OFFタイプのリビングライコンです。調光はできません。	調光タイプのリビングライコンに変更してください。	—
あかりがちらつく	適合していない負荷が接続されている。	適合照明器具に交換してください。	3ページ